

授 業 科 目 名	忍ヶ丘教養Ⅲ	教 員 名	守川 美輪 坂倉 真衣	免許・資格 との関係	小学校教諭	
					幼稚園教諭	
授 業 形 態	講義	担当形態	オムニバス	卒業要件	保育士	
科 目 番 号	SIN201	配当年次	2年前期		こども音楽療育士	
単 位 数	2単位			小幼コース	必修	
科 目						
施 行 規 則 に 定 め る 科 目 区 分 又 は 事 項 等						
科 目	教養科目 (保育士)					
系 列						
一 般 目 標	忍ヶ丘教養Ⅲは、「地域・国際社会における教育の理解と教育者としてのキャリア形成」をテーマとしており、地域の教育の現状を踏まえてその課題と解決策について正しく認識し、地域の教育問題について多面的に考えることができるようになること、さらには地域や国際社会に貢献できる教員となるための責任と自覚を持てるようになることを目標とする。到達目標は以下の4つである。授業形態は講義とする。					
到 達 目 標	<p>(1)宮崎県の歴史、文化、地理、そして教育・福祉について他の地域との比較からその特徴を述べる ことができる</p> <p>(2)宮崎県における教育・福祉の現状を踏まえて、そこでの課題と解決策について正しく認識 することができる</p> <p>(3)宮崎県の教育や福祉の現場で活躍する人々の教育観や人生設計を知ることによって自身のキャリア デザインのモデルにする</p> <p>(4)各国の歴史的背景や教育の現状から国際化社会と教育の関係を理解し、国際社会に貢献できる 教員としてのキャリアデザインについて考えることができる。</p>					
授 業 の 概 要	<p>授業の構成は大きく4つに分かれる。まず、宮崎県の歴史、文化、地理について、他の地域との比較からそれらの特徴を学ぶ。次に、宮崎県出身の郷土の偉人の思想や生涯について学ぶことで、自身の生きる指針を定め、地域に貢献することの意義を理解する。さらに、宮崎県の教育や福祉の現状や課題、解決策について学び、行政機関や学校現場に所属する講師の講話から地域の教育について課題を発見し、自身のキャリアデザインを構築する手がかりとする。最後に、国際化社会と教育の関係を学び、国際社会に貢献できる教員としてのキャリアデザインについて考える。</p> <p>授業形態は講義とし、講義は外部講師を招聘する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした教員とはどのような教員かを理解する。また、宮崎県の歴史と文化、地理と風土、経済と産業を学ぶことで、他の地域との比較から地域の特徴を学ぶ。 ・宮崎県出身の偉人の思想と生涯について学ぶことで、自身の生きる指針を定め、地域に貢献することの意義を理解する。(5回) ・宮崎県の教育や福祉の現状や課題について考える。 ・行政機関や学校・保育現場に所属する方々の講話を通して地域の教育についての課題・解決策を発見し、自身のキャリアデザインを構築する。(5回) ・各国の歴史的背景や教育の現状から国際化社会と教育の関係を学び、我が国の教育の現状を相対的に理解する。また、国際社会に貢献できる教員としてのキャリアデザインについて考える。(5回) <p>授業では、プレゼンテーション、グループディスカッション、ディベート等のアクティブラーニングを部分的に取り入れる。</p>					
ディプロマ・ポ	本講義は、教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「1. 社会・教育等に関連する国内外の様々な					

リシーとの関係	問題について、現状・課題を認識し、その解決策を考察できる能力を身につけている。」「2. 教育者としての情熱を持ち、正しい倫理観と責任感を身につけている。」「3. 教育者として、持つべき十分な記述力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている。」「4. 教育に関連する事柄について、継続的・主体的に学ぶ学習能力を身につけている。」を育成する科目として配置している。
授 業 計 画	<p>[守川・坂倉]</p> <p>第1回：地域に根ざした教員としてのキャリアデザインとは何かについて互いに意見を述べ合う。 (目標(3), (4)) (以下、外部講師)</p> <p>第2回：宮崎県の歴史と文化の特徴について、郷土歴史の専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第3回：宮崎県の地理と風土の特徴について、地質学の専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第4回：宮崎県の歴史と文化について、生目の杜遊古館の専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第5回：宮崎県の経済と産業の特徴について、地域経済の専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第6回：宮崎県出身で幕末の学者安井息軒の思想と生涯について宮崎市安井息軒記念館専門員による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第7回：宮崎県出身で日本の児童福祉の父と呼ばれる石井十次の思想と生涯について専門家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第8回：宮崎県出身の外交官小村寿太郎、俳人若山牧水、医学者高木兼寛の思想と生涯について郷土歴史家による講話を聞く。(目標(1))</p> <p>第9回：宮崎県の教育の現状と課題について宮崎県教育委員会指導主事による講話を聞く。(目標(2))</p> <p>第10回：宮崎県の福祉の現状について教育福祉政策に関わる専門家による講話を聞く。(目標(2))</p> <p>第11回：小学校教諭の仕事内容と職業選択までの過程について現職の小学校教諭による講話を聞く。講話の後に内容についての討議を行うことで、地域の教育についての課題・解決策を発見し、自身のキャリアデザインについて考える。(目標(3))</p> <p>第12回：保育士・幼稚園教諭の仕事内容と職業選択までの過程について現職の保育教諭による講話を聞く。講話の後に内容についての討議を行うことで、地域の教育についての課題・解決策を発見し、自身のキャリアデザインについて考える。(目標(3))</p> <p>第13回：保育士・幼稚園教諭の仕事内容と職業選択までの過程について現職の認定こども園園長による講話を聞く。地域の教育についての課題・解決策を発見し、自身のキャリアデザインについて考える。(目標(3))</p> <p>第14回：在外教育施設派遣教員による講話を聞く。講話の後に内容についての討議を行うことで、国際社会に貢献する教員のキャリアデザインについて考える。(目標(4))</p> <p>第15回：世界各国の教育システムについて比較教育学の専門家による講話を聞く。講話の後に内容についての討議を行うことで、教育の国際化の歴史的背景と国際教育の役割について考える。(目標(4))</p> <p>期末試験は行わない。</p>
学 生 対 する 評 価	<p>到達目標(1)～(4)の到達度を評価するためのレポート(80%)と、到達目標(3)、(4)の到達度を評価するための課題演習及ポートフォリオの内容(20%)を総合的に評価する。</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントを記載して返却する。 ・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。
時 間 外 の 学 習 に つ い て	<p>(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習：第一回でレポート課題を提示するので、各自各回の内容について調べておくこと。</p> <p>事後学習：学習内容を自分の言葉で他者に説明できるようになるよう努めることとする。授業の冒頭で、前回の授業内容についての説明を求めることがある。</p>
テ キ ス ト	特になし

参 考 書 ・ 参 考 資 料 等	講義に必要な資料はすべて配布する。
担 当 者 か ら の メ ッ セ ー ジ	本講義が受講生諸君の将来について考える機会になることを期待している。
オ フィ ス ア ワ ー	守川 美輪：金曜日 14:40～16:10 坂倉 真衣：火曜日 3・4限